



春照小だより

学校教育目標「自分をみがこう 仲間とともに

～春の光のように 世を照らす人となれ～」



米原市立春照小学校

令和8年6月22日

No. 4

校長室（西脇）

「子どもたちのウェルビーイング」

「ウェルビーイング (Well-Being)」という言葉をお聞きになられたことがあるかもしれません。ウェルビーイングとは、well (よい) と being (状態) からなる言葉です。「よい状態」とは、なんともあいまいな定義ですし、「よい状態」の捉え方は、人によって違うとも言えるかもしれません。

幸福学の第一人者として知られる、慶應義塾大学名誉教授の前野隆司氏の研究結果によると、幸せは次の4つの因子と深い関係があるとのこと。

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| ①「やってみよう」因子（自己実現と成長の因子） | ②「ありがとう」因子（つながりと感謝の因子） |
| ③「なんとかなる」因子（前向きと楽観の因子） | ④「ありのままに」因子（独立と自分らしさの因子） |

1つ目の「やってみよう」因子（自己実現と成長の因子）とは、夢や目標、やりがいを持って、「本当になりたい自分」をめざして成長していくとき、人間は幸せを感じるということです。

2つ目「ありがとう」因子（つながりと感謝の因子）は、主に、他人に向かう因子で、多様な人とつながりを持ち、人を喜ばせたり、人に親切にしたり、感謝したりすることが幸せをもたらす、とされています。

3つ目の「なんとかなる」因子（前向きと楽観の因子）とは、いつも前向きで、「自分のいいところも悪いところも受け入れる」という自己受容ができており、「どんなことがあっても何とかなるだろう」と感じる楽観的な人は、幸せになりやすいということです。

そして、最後の4つ目「ありのままに」因子（独立と自分らしさの因子）ですが、人目を気にせず、自分らしく生きていける人は、そうでない人と比べて幸福感を覚えやすい傾向があるということです。

つまり、①自己実現と成長、②つながりと感謝、③前向きと楽観、④独立と自分らしさ。これらの4つの因子を満たすことで、人は幸せになれる——そう前野氏は提唱されています。

では、子どもたちにとってのウェルビーイングとは、どんなものなのでしょうか。

これもまた、いろいろな意見があると思いますが、私は「安全・安心な生活の中で、心身ともに健康な状態であり、家族や友だちとも良好な関係を築きつつ、さらに、自己実現が果たせること」が、大事な要素であると思います。子どもたちに聞いてみると、またちがった、いろいろな楽しい答えが返ってくるかもしれません。

いずれにせよ、「将来に向けて、幸せに生きるための力をもった子どもたちを育てる」ことを、私たち大人が（それぞれ立場はちがいますが）みんなで共有させていただいて、いっしょに取り組んでいきたいと考えます。

学習参観（道徳）ありがとうございました。

6月10日、今年度2回目の学習参観を行いました。今回は、全学級が道徳科の授業を公開いたしました。保護者の皆様には、お忙しいところご来校いただき、ご参観いただきましてありがとうございました。



3年生がびわ湖ホールと希望が丘文化公園へ行きました

6月5日に、3年生が、びわ湖ホールと希望が丘文化公園へ行きました。
びわ湖ホールの見学は、滋賀県が行っている「ホールの子」事業（びわ湖ホール舞台芸術体験事業）を活用しています。

内容は、びわ湖ホール声楽アンサンブルと京都市交響楽団による音楽公演です。子どもたちがよく知っている「名探偵コナン」のテーマから始まり、世界中のいろんな曲を演奏したり、歌ったりしていただきました。

午後は、希望が丘文化公園へ向かいました。午前中は文化芸術に親しみ、午後は自然の中で思い切り体を動かすという幅広い活動で、子どもたちにとっても中身の濃い一日になりました。



4年生が「やまのこ」体験学習に参加しました

5月26日、4年生が「やまのこ」に参加しました。

「やまのこ」とは、滋賀県が取り組んでいる、県内の小学校4年生を対象とした体験的な森林環境学習教室です。

森の中に入って、いろいろな物を観察したり、木工クラフトで、好きな材料を集めて、自分のイメージを形にしたりしました。自然の中でたっぷりと過ごし、森林について様々なことを学び、感じて、多くの感動体験をしてくれたことと思います。



本校では「感動体験」を大事に教育活動を行っていますが、上記のような、3・4年生の校外活動は、学校の中だけでは実現できない、生の文化芸術やいろいろな自然に親しむ貴重な機会となりました。

5月の終わりから6月にかけては、学校外での体験学習が数多く、6月後半も5年生のフローティングスクールや6年生の修学旅行など、学校行事が目白押しとなります。学校行事では、人間関係作りを目標の一つとして挙げています。もちろん、日常の学校生活においても大事な要素ですが、普段と違う環境で、信頼関係を築きながら協力することを学ぶ場でもあります。本通信の表面では、「子どもたちのウェルビーイング」について述べましたが、その実現を目指すとともに、子どもたちの確かな成長につながる学びの環境をより多く提供できるよう今後も努力してまいります。



行事予定

*諸事情により、予定を変更することがありますので、ご承知おきください。

1日（水）安全の日、交通指導、諸費徴収日
「びわ湖の日」清掃活動
6年租税教室
4校時日課（職員会議）

2日（木）委員会活動、3年学びっこ

3日（金）6年伊吹山登山

6日（月）3・4年ネイチャー教育

7日（火）伊吹山中学校職場体験受け入れ
（～10日まで）

8日（水）6年演劇の子

9日（木）クラブ活動

10日（金）4年万引き防止教室

13日（月）期末懇談会（3校時日課）
（～16日まで）

16日（木）給食終了

17日（金）1学期終業式

20日（月）海の日

21日（火）夏季休業（8/31まで）

春照小学校同窓会の活動終了について

本校同窓会は、1975年より約50年間にわたり存続してまいりました。

このほど、同窓会の存続意義と活動の検証について、同窓会長様および後援会長様と話し合い、
評議員の方々にも可否を確認させていただいた結果、活動終了を決定しました。

詳細につきましては、学校ホームページにも掲載をしていますので、併せてご確認いただけると幸いです。

関係の皆様には、これまで大変お世話になりまして、ありがとうございました。

